

# 地域を編む孤立0 (ゼロ) プロジェクト

## 1 モデル事業

子ども・若者が抱える多様かつ複雑化した問題に取り組む団体を公募し、補助金の交付やアドバイザー派遣等による支援を行いました。

### (1) 友部コモンズ (笠間市)

- 事業名 子供向け農業、森林再生体験
- 内 容 ①オーガニックライスジャーニー (米作り)  
②枝豆収穫体験 (枝豆の収穫と火起こし体験)  
③耕作放棄地開墾



### (2) NANALA (牛久市)

- 事業名 地域の第三の居場所 NANALAファミリー
- 内 容 子ども食堂と居場所作り  
・学習支援、進路相談、生活相談  
・親子交流会



### (3) ぼくらの教室 (鹿嶋市)

- 事業名 ぼくらの教室
- 内 容 「学習支援」及び「こども食堂」  
月2回 (第1・3土曜日) 開催  
・高校生ボランティアが小中学生の自主学習をサポート  
・子どもに限らず保護者も含めて食事をする



## 2 合同研修会

- (1) 趣旨 子ども・若者が社会から孤立せず、支援の網からこぼれ落ちてしまわないよう、関係機関・団体等が密接な関係で複合的支援活動を推進するため、地域で活躍する育成者、支援者が知見を広げ、課題や情報の共有を図ることを目的に合同研修会を開催しました。
- (2) 主催 公益社団法人 茨城県青少年育成協会
- (3) 共催 茨城県PTA連絡協議会  
茨城県青少年相談員連絡協議会 (いばらき子ども見守りネットワーク)  
茨城県生涯学習・社会教育研究会  
青少年育成市町村民会議
- (4) 日時 令和6年12月20日 (金) 13:00 ~ 15:30
- (5) 会場 茨城県立青少年会館 (水戸市緑町1-1-18)
- (6) 内容 ○活動発表  
・友部コモンズ 代表 山神 智子 氏  
・ぼくらの教室 副代表 前田 竜甫 氏  
○グループワーク「居場所について考える」  
・ファシリテーター  
茨城県職員 助川 達也 氏



居場所とは何か、みんなにとっての居場所に必要なことは何か、会場全体で意見交換を行いました。

